

町報

かわにし



ぼくも今日から1年生!
～町立高山小学校入学式～

平成29年

4

vol 1155



◇町公式フェイスブック◇
町の情報を気軽にゲット!



施設名	本庁舎	教育総務課 (中央公民館)	第1分庁舎 (地域整備課)	第2分庁舎 (産業振興課、 農地林務課)
建設年度	昭和34年	昭和45年	昭和42年	平成5年
経過年数	58年	47年	50年	24年
延床面積	1,984.7㎡	2,369.4㎡ (478.3㎡)	729.0㎡	313.7㎡
構造 (階層)	鉄筋コンクリート造 (3階建)	鉄筋コンクリート造 (4階建)	鉄骨造 (3階建)	プレハブ造 (1階建)
耐用年数	50年	50年	38年	30年
耐震診断 (※Is値)	※耐震不足 (0.221-0.556)	※耐震不足 (0.154-0.306)		

▲役場庁舎の建設年度など

※耐震不足：Is値0.7未満。本庁舎及び中央公民館とも、震度6強以上の地震で崩壊、倒壊の危険性が高い

※Is値：構造耐震指標。建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況を考慮した構造耐震の指標

役場新庁舎の 建設に向けて



現在の役場本庁舎は、建設から58年が経過し、老朽化が進んでいます。また、平成26年度に実施した耐震診断では、役場本庁舎と中央公民館とも、震度6強以上の地震で崩壊、倒壊の危険性が高いという結果がでました。

東日本大震災や、昨年4月に発生した熊本地震では、役場本庁舎が被災し、復旧への指揮対応の遅れが発生し、本町の場合も、役場が災害本部の機能を迅速に果たせない可能性があります。

このことを踏まえ、町では新庁舎の整備に向けて検討を始めました。今回は、役場の現状や課題と、これからの進め方をお知らせします。

建設から58年が経過した 現在の役場庁舎

現在の役場本庁舎は、昭和34年に建設されました。総事業費は約3400万円、当時は珍しい鉄筋コンクリート造3階建てで、町民の見学が相次いだそうです。

その後、昭和42年に第1分



▲現庁舎の建設を知らせる町報（昭和33年9月）

庁舎（現地域整備課）、昭和45年に中央公民館、平成5年に第2分庁舎（現産業振興課・農地林務課）が建設され、現在の体制になっています。

役場本庁舎及び中央公民館の耐用年数はともに50年ですが、本庁舎はすでに58年、中央公民館も47年を経過しています。



▲町民にとって利用しやすい庁舎に

耐震診断の結果 「倒壊の危険性」

万が一本町を大地震が襲った場合、役場本庁舎が災害対策の拠点となります。しかし、役場本庁舎及び中央公民館は、昭和56年の新耐震基準以前の建物であるため、町では平成26年度末に耐震診断を実施しました。

その結果、耐震基準のIs値0.7以上に対し、0.154から0.556と耐震工事が必要で、費用は合わせて17億円と報告されました。

老朽化や分散化が課題

このように、庁舎のいたるところで老朽化が著しいことに加え、事務スペースが手狭で部署が分散化していることなど、町民の利用面での課題もあります。

平成32年度内での 完成を目指す

このため、平成27年度から庁舎建設基金を造成し、平成28年度末で2億6000万円を積み立て、新庁舎建設の準備を進めています。

また、昨年度に策定したかわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画）や、「公共施設等総合管理計画」では、役場庁舎を「災害対応の重要な拠点として町民の安全・安心の観点から更新整備を図る」ことを掲げています。

国の支援を活用して

また、町と議会では「災害が発生した場合、役場が町民の安全を守る砦である」と、国に対して財政支援策を強く要望してきました。

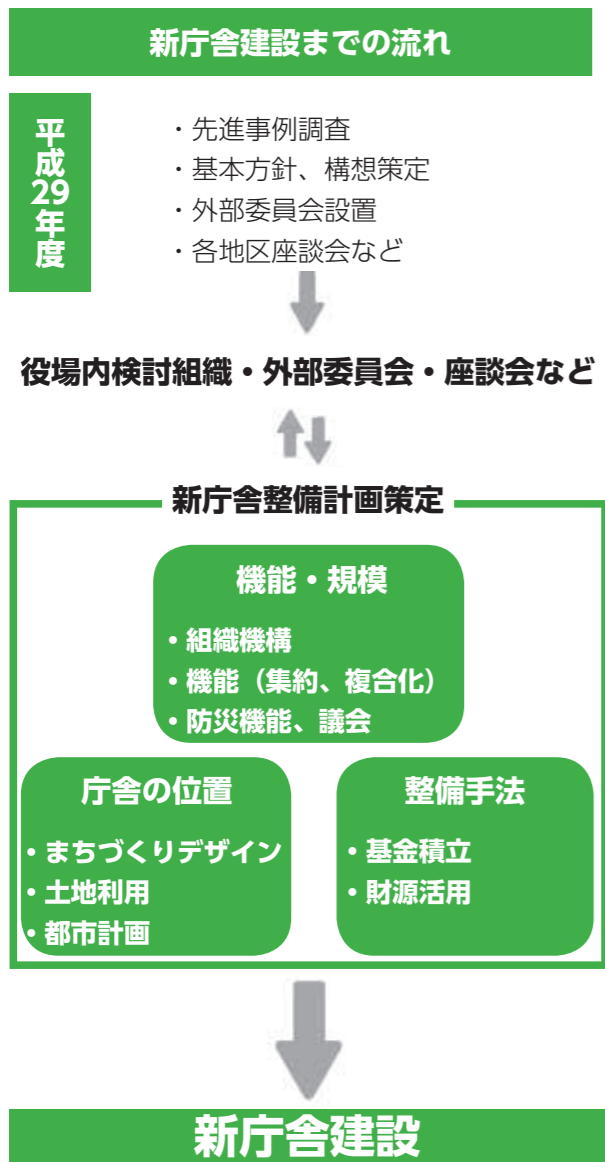
国では、平成28年4月に発生した熊本地震で役場が被災し、復旧に支障が出たことを踏まえ、平成29年度から「市町村役場機能緊急保全事業」を創設しました。

これまで、役場庁舎建設は「市町村の自前」が原則でしたが、この事業により国の支

援を受けて建設できるようになりました。なお、この事業は「平成32年度までの完成」が要件となっていることから、町では、新庁舎建設に向けた計画を早急に策定するために、役場内に検討組織を整え、準備を進めています。

今後、新庁舎の機能、場所や整備手法などの検討を行い、各地区座談会など、みなさんとの意見交換を踏まえながら基本方針や基本構想の策定を進めていきます。

☎町未来創造室
4216604





▲お米には、それぞれ特徴あるパッケージが

①ファーマーズ5の食農教育は、子どもたちに大人気。
②、③活動は「自分たちが楽しむ」ことが大切。打ち合わせも、撮影も楽しく行うメンバーたち。



自分たちが楽しむことが大切

「初めは、軽い気持ちで活動し、「自分たちが楽しめるように」という考えだったので、まさかここまで反響があるとは思っていませんでした。」と支部長の齋藤聖人さん（上小松）は話します。

「農業に携わっていない若い世代に、農業に興味を持ってもらう」ために行った活動が、SNSなどで広がり、結果として農業をしている方々にも共感されはじめました。また、町のイベントにも協力していたが、多くの人に出会い、支部のメンバーにとっても得るものがあった取り組みだったそうです。齋藤さんは、今後の支部活動の展望を「これ



ファーマーズ5の活躍は
フェイスブックページで！

山形おきたま農協青年部小松支部のメンバーが「ファーマーズ5」となり、平成26年から活動開始。

農作業の動画配信のほか、一服ピンクが町の観光施設を紹介するコーナーも人気。農業者はもちろん、農業者以外からも人気。



▲農業者や、一般の閲覧者も多数

結果として、僕たちも多くのものを得ることができました。

年 度	主な活動内容、実績など
平成26年度	・農作業風景の動画撮影、配信をスタート ・戦隊の格好での食農教育で子どもたちの人気者に！
平成27年度	・継続した動画配信で、再生件数が4000件以上に！ ・日本農業新聞、毎日新聞などに掲載される ・平成27年度置賜地域農林水産若者賞受賞！
平成28年度	・一般社団法人家の光協会発行「地上」11月号の表紙に！ ・「OKM（おこめ）総選挙」。5品種の食べ比べが大好評。 ・「東北・北海道地区J A青年大会」優秀賞受賞。

▲これまでの活動経過。SNS、新聞や雑誌など各方面から注目。

「地上」2016年11月号から
写真：鈴木加寿彦



特集： 町を盛り上げる！ 若者たちの挑戦！



近年、町の若者たちの取組がさまざまなメディアに取り上げられたり、若者たちが中心になってイベントを開催している場面が増えています。あわせて、町ではそんな若者たちの積極的な挑戦や面白い企画、海外での勉強などに対し、さまざまなサポート体制を整えています。

今月号では、そんな若者たちにスポットをあてて、さまざまな分野で活躍する若者や、それを手助けする制度を紹介します。

今まで通りはつまらない！ 若者らしい発想で農業をPR

まずはじめに紹介するのは「J A山形おきたま川西地区青年部小松支部」の取り組みです。小松支部のメンバーは、農業に携わっていない若い人たちに農業に興味を持ってもらおうという思いから「ファーマーズ5」という戦隊に扮して

- 農業の魅力発信
- 川西産米の消費拡大活動
- 町内観光施設のPR活動

平成26年から活動を開始、「他の支部ではやらないような取り組み」をはじめました。まずは季節に合った農作業関連の動画を撮影し、SNSなどで配信を始めました。農業を知らない人でも楽しんでもらえるようにと、専門用語は解説しながら、時には笑いを織り交ぜるなど、工夫を凝らしています。

想像以上に広がった取り組み

SNSを使った動画配信の他、これまで行ってきた食農教育も、戦隊の格好をして実施。子どもたちからも大好評で、その活動が次第に広まり、新聞や雑誌などで取り上げられるようになりました。

さらに、平成28年度には、米の消費拡大の一環として、メンバーが育



▶「地上」2016年11月号から
写真：鈴木加寿彦

てた5種類のお米を食べ比べて投票してもらい、1番人気のお米を秋に売り出そうという「OKM（おこめ）総選挙」を行いました。投票の結果、1位の品種は決まりましたが、5品種を食べ比べること自体が好評だったことに加え、「お米の個性を知ってもらおう機会を作りたい」という思いから、5種類の食べ比べセットとして販売することにしました。

このような活動が評価され、「J A青年組織活動実績発表」に川西地区代表として出場し、置賜大会と山形大会を突破し、今年1月に北海道札幌市で行われた「東北・北海道地区J A青年大会」に出場しました。最優秀賞は逃したものの、見事優秀賞に選ばれ、審査員からは「今までにない取り組みで大変良かった」と好評をいただきました。

「農業者以外の方にも農業の魅力を知ってほしい」という思いで始まった小松支部の活動が、農業者たちにも広まり、応援されるようになってきました。



①雨の中白熱したまどかカップ (H28.5.4)
②今後の抱負を語る本間さん (左) と塚田君 (右)



開催月	大会名称	会場	平均参加人数
5月	まどかカップ3時間耐久マウンテンバイク大会	川西ダリヤ園	250人
7月	夏の7時間耐久マウンテンバイク大会	特設コース	200人
9月	ダリヤカップマウンテンバイク大会		230人

▲町内大会の開催状況。
まどかカップは今年20回目



▲間近で繰り広げられる試合に会場中が大興奮！
(H28.10.31「こまつ☆んめもんプロレス」)

※こまつ☆んめもんプロレス今年も開催！ 9月3日(日)午前10時

全国各地から700人が集結
川西ヤングMTBチームは、マウンテンバイクに関する活動をして、子ども競技力向上はもちろん、町内での大会開催や、県外の大会に積極的に参加することで、他団体との交流を深めることを目的に、平成26年に結成されました。
毎年、町内で行われる3つの大会の他、7つほど県外の大会に出場し、選手の技術向上と交流拡大を行っています。その結果、5月、7月、9

月にある町内の大会に、毎年700名前後の選手が駆けつけ、多くの観光誘致につなげてきています。
事務局長の本間翼さん(上小松)は、今後のまちづくりに対し「団体個々の取り組みも大切ですが、それぞれの団体が何をしているか知るためにお互いに参加しながら交流を深めていくことが大切だと思います。そのうえで、協力できることは積極的に協力していきたいです。」と話してくれました。

マウンテンバイクをとおして広域の交流拡大を 川西ヤングMTBチーム

「子どもの頃みた原風景」を大切にしたい

「川西町をおもしろくする若者の会」は、町内の若者が主体的におもしろい事業に取り組み「やればできる」という自信を持つこと、そして町には「面白いことを考え、行動する大人」がいることを子どもたち世代に見せることで、町を盛り上げたという思いで、平成28年に町内の20代前半から30代半ばの若者たち8名で結成されました。

昨年の10月31日に、エコスノードーム前駐車場を会場に「こまつ☆んめもんプロレス」を初めて開催しました。みちのくプロレスのレス



▲代表の江本さん

町をおもしろくするために集う若者たち 川西町をおもしろくする若者の会

「まちづくりという言葉を聞くと、なんだか大きくて遠い、人事のようにも思えてしまいます。わたしたちは、「面白いことは自分たちで」という考えのもと、まちづくりを「自分ごと」として考え、活動していきたいです。」と話してくれました。
メンバーたちも子どもたちに見た町の原風景が好きで、町にUターンしてきました。「だからこそ、子どもたちにも町で楽しい思い出を作り、いずれは一緒に面白いことを考える仲間になってほしい。」と江本さんは答えてくれました。

まだまだいる！町を盛り上げる若者たちとそれを助ける町のサポート体制！



「農」に対し
真剣に熱い思い
農道百笑一揆は、親から受け継いだ資源を守るため、「農」に対して真剣に熱い思いを持った、吉島地区の農業青年コミュニティとして、平成26年8月に結成され、町内外の若者15名で活動しています。
平成28年度は、活動のベースになる自主研修や、町外や都市部との交流活動、農産物や加工品の販路拡大と商品開発などに取り組みました。自主研修では、「イベントの企画力」「PDC Aサイクル」・「マネジメン」や「マーケティング」などを学



▲「農」に熱い若者たち (代表：高梨裕晃さん 中央)

農業の新しい可能性を求める若者たち 農道百笑一揆

農道百笑一揆は、親から受け継いだ資源を守るため、「農」に対して真剣に熱い思いを持った、吉島地区の農業青年コミュニティとして、平成26年8月に結成され、町内外の若者15名で活動しています。
平成28年度は、活動のベースになる自主研修や、町外や都市部との交流活動、農産物や加工品の販路拡大と商品開発などに取り組みました。自主研修では、「イベントの企画力」「PDC Aサイクル」・「マネジメン」や「マーケティング」などを学

「農」に真剣で、熱い若者たちの活動で、都市との交流がさらに広がることを期待します。
「この地域に行ってみよう」と思ってもらえるように取り組みたいです。」と、代表の高梨裕晃さん(吉田)は話してくれました。
今後の活動方針を伺うと、「平成29年度には、乾燥野菜などの試作とアンケート調査を行い、商品化に結び付けたいです。そして、それらを交流都市で販売することで、『この地域の製品を買いたい。』さらには『この地域に行ってみよう』とってもらえるように取り組みたいです。」と、代表の高梨裕晃さん(吉田)は話してくれました。



▲果物や野菜に付加価値を (試作品)

若い力で町を盛り上げよう 町はあなたの挑戦を応援します！！

町まちづくり課 地域振興グループ ☎ 42-6613

その1 若者の活動を応援！

- 青年層による、自主的な町づくり活動を応援します。
- **対象団体** 町内に活動拠点を置き、概ね20～39歳で組織している団体
 - **対象事業** 次の要件を満たす自主的な事業。ただし、1団体あたり3年まで交付。
①活動の情報発信
②他地域団体との交流
③交付団体が連携した事業
④成果報告と「まちづくり提案の提出」
 - **交付金額** 1団体あたり上限30万円
 - **応募方法** 6月30日(金)まで担当課に企画書を提出
 - **採択可否** 町で実施する審査会にて決定
 - **事業実施** 7月中旬以降
 - **その他** 申請書類などは担当課に用意しています。また、町ホームページからダウンロードできます。

その2 自主的なまちづくり活動を応援！

- 町民のみなさん（団体・グループ）が行う自主的な町づくり活動を応援します。
- **対象団体** 自治会及び町内に所在する団体、グループ（これまで本事業を活用した団体は対象外）
 - **対象事業**
①地域間交流事業
②世代間交流事業
③人材育成事業
④コミュニティ育成事業
⑤産業創造育成（特産品開発、生産加工等）事業
⑥こども育成事業
 - ⑦イベント（研修会等含む）開催事業
 - ⑧その他町長が必要と認める事業
 - **交付金額** 1事業あたり上限30万円
 - **応募方法** 6月15日(木)まで担当課に企画書を提出
 - **採択可否** 町で実施する審査会にて決定
 - **事業実施** 7月中旬以降
 - **その他** 申請書類などは担当課に用意しています。また、町ホームページからダウンロードできます。

その3 海外での自分磨きを応援！

- まちづくり活動に必要な行動力と広い視野を身に付けるための海外研修を応援します。
- **対象者** 町内に在住する概ね18～39歳の個人またはグループで、研修成果を広く報告し、まちづくり活動に積極的に参加する方
 - **対象事業** 自主的な企画による国外でのまちづくり研修活動
 - **対象経費** 研修に係る旅費、活動経費
 - **助成額** 対象経費の4/5以内(1人上限40万円)
 - **申込締切**
①第1次：6月30日(金)
②第2次：9月29日(金)
③第3次：平成30年1月31日(木)
 - **採択可否** 町で実施する審査会にて決定
 - **その他** 申請書類などは担当課に用意しています。また、町ホームページからダウンロードできます。

海外で自分を磨く若者たち



▲研修先のオランダにて

【園芸の国】で研鑽を
齋藤 弘史さん（堀金）

齋藤さんは、ハウスを活用してダリア栽培を行っています。この度、切り花ダリアの品質向上と、異文化に触れることでダリア栽培に新しい取り組みを発見するために、オランダに7日間研修に行きました。

齋藤さんは今回の研修で、種苗会社ごとの徹底した品質管理方法や世界文化遺産の「コルソ・ズンデルト」を視察し、今後のダリアの活用方法や栽培方法を学びました。今回の研修で学んだことを、町のダリアの品質向上やダリア業界の発展のために活かしていきたいです。

教育旅行を呼び込み観光誘致 大木裕輔さん（上奥田）

大木さんは、町内の若者団体に加入し、さまざまなイベント運営に携わっています。一方で、勤務先での町内産米の輸出プロジェクトに携われるとともに、教育旅行の誘致を含む外国人観光の進展にも関わっています。

今回、台湾にて町との交流や農産物の輸出、外国人観光客の誘致などに関する研修を行いました。



台湾にある「國立臺南大學 附屬高級中學」と、置賜農業高校が姉妹校の協定を結んでおり、同校関係者や商工会、台北市内物流業者などと、友好な関係性の構築と情報交換を行ってきました。

2地区合同でのイベント開催 大塚・犬川地区合同 婚活事業



▲小関太郎さん（西大塚）

大塚地区、犬川地区は、この度2地区合同での婚活事業を初めて行いました。

地区単位ではなかなか参加に消極的な参加者たちも、2地区の合同という事もあり、男女9人ずつの参加がありました。

10月下旬の開催ということもあり、芋煮を各グループで調理して食べたり、ビーチ巴厘をして楽しんだようでした。

この事業で意気投合し、連絡先を交換するなど、参加者の盛り上がりがあり、2地区の合同開催のため、地区間の交流も図られました。

交流拡大のため地域一丸となって取組む

継続に向けた体制の整備に マレーシア・サバ州 コタキナバル市視察団 受入れ実行委員会

これまで、町とコタキナバル市は、民間レベルでの交流を続けてきました。

今回、町国際交流協会に對して、コタキナバル市から町の視察の打診があり、同協会が中心となって、受入れ実行委員会を組織し、平成28年10月に視察団の受け入れを行いました。



▲表敬訪問の視察団

この組織が中心となり、継続した交流事業の実施と、新たな交流の方向性が期待されます。



▲伝統行事で交流を

伝統行事で交流拡大 ヤハハエロ実行委員会

玉庭地区では、ふるさと総合センターおもいで館を会場に、福島県の方々との交流が行われています。その一つに、この委員会が主催する「ヤハハエロ事業」があります。

各地に古くから伝わる、小正月の行事の一つ、ヤハハエロの体験、雪ぼんばりや雪像づくり、ろうそくを灯した雪灯り体験など、玉庭地区の雪を活用した交流を盛んに行っています。

このような取り組みが高く評価され、昨年度の暮れには福島県知事から感謝状をいただきました。今後も継続して交流を図ってほしいと思います。

町長 原田俊二 副町長 山口俊昭 教育長 小野庄士

調整監 鈴木清隆
総務課 課長 (鈴木清隆)

行政管理主幹 大滝治則
総務主査 奥村大祐
経営管理主査 鈴木和子
主任 玉木和威
主事 朽木 惇、千葉有生子
危機管理主幹 金子征美
危機管理主査 前山律雄
契約管財主幹 伊藤勝彦
主幹 五十嵐義文

施設管理主査 黒澤直樹
土地管理主査 小倉繁樹
契約検査主査 (伊藤勝彦)
車両管理主査 (五十嵐義文)
自動車運転手 齋藤広則、竹田牧人、川崎政弘、竹田博昭(再任用)

総務課付
置賜広域病院企業団派遣
主幹 坂野成昭、田中和広
主査 梶山由美、齋藤久美子

山形県派遣 主事 鈴木 栄
山形県後期高齢者医療 広域連合派遣
主事 鈴木健久朗

置賜広域行政事務組合 川西消防署併任
課長 新藤兼一
主幹 金子幸夫 主査 遠藤 亘

地域整備課 課長 吉田良司

建設管理主幹 佐藤賢一
都市計画主査 (佐藤賢一)
整備主査 中山宗隆
道路管理主査 佐々木満樹
用地主査 平田一則
主任 (建築技師) 伊藤 敦
主任 竹田智弘
主事補 長澤拓斗、秋葉春輝
上下水道主幹 高橋光好
主幹 齋藤政浩

上水道主査 齊藤 誠、鈴木ルミ子
下水道主査 (齋藤政浩)
主事 渡部達朗
主事補 山口健太郎

議会事務局 事務局長 藤崎良子
事務局長補佐 大友勝治
議事調査主査 (大友勝治)
主査 (梅津郭文)

監査委員事務局 事務局長 (藤崎良子)
事務局長補佐 (大友勝治)
監査主査 梅津郭文

選挙管理委員会事務局 書記長 (鈴木清隆)
書記長補佐 (大滝治則)
書記 高橋 司 (伊藤勝彦)
(五十嵐義文) (金子征美)

未来づくり課 課長 井上憲也

政策調整主幹 奥村正隆
政策調整主査 石田英之
主事 須貝健斗
財政主幹 (井上憲也)
財政主査 米野 宏
主事 田村直之、今野あい

未来創造室 室長 遠藤準一
未来創造主査 後藤毅
主任 大野大介(県から派遣)
主事 高橋和久、勝見 渡

まちづくり課 課長 鈴木浩之
地域振興主幹 大河原孝如
地域振興主査 金子満博
定住促進主査 高橋陽一
主事 齋藤由惟、田宮悠佑
情報統計主幹 安部博之
情報管理主査 (安部博之)
広報統計主査 近 祐子
主事 関川 守、渡部 大

住民生活課 課長 滝田浩一
戸籍住民主幹 内谷浩美
戸籍住民主査 (内谷浩美)
主任 須貝真奈美
主事 淀野拓也、猪野春香
主事補 寒河江桜子
主事補 大河原綾乃(新規採用)
生活環境主幹 今野辰也
生活安全主査 緒形成美

農業委員会事務局 事務局長 (阪野正則)
事務局長補佐 (佐藤紀子)
農地主査 (佐藤紀子)
職員 (今井俊宏)(竹田真也)
(須貝枝里子)(玉田絵里子)
(原田恭兵)(宮田将大)

教育委員会事務局 教育総務課 課長 緒形信彦
教育総務主幹 有坂強志
教育総務主査 井上明子
教育施設主査 寒河江哲也
指導主事 梅津幸太、島貫祐樹
主任 佐々木裕子
子育て支援主幹 會田美由紀
子育て支援主査 神尾亜希之
主事 市川 遥

生涯学習課 課長 後藤哲雄
生涯学習主幹 針生富雄
生涯学習主査 高橋豊文
スポーツ振興主査 齋藤雅美
文化振興主査 齋藤敏明
主事 佐東順子(再任用)
埋蔵文化財資料展示館 館長(後藤哲雄)

環境衛生主査 (今野辰也)
主任 孫田之絵 主事 江袋征太
主事補 大平麻人
会計管理者 島貫啓一
税務会計課 課長 (島貫啓一)
町税主幹 原田智和
住民税主査 大友登貴子
資産税主査 伊藤聡子
主任 菊地絵梨子、平 百合
主事 川崎俊輔、小林駿太
主事補 高橋聡太(新規採用)
収納主幹 堀内広幸
収納主査 寒河江陽子
主任 山田耕司 主事 片倉 壮
会計主幹 高橋和恵
出納主査 中山恵

健康福祉課 課長 淀野芳広
福祉主幹 安藤美樹
福祉主査 渡部浩明、竹田紀子
主任 米野徳子、平山敦子
主事 小林善久
主事補 高橋拓海(新規採用)
健康推進主幹 齋藤富士雄
医療給付主査 佐々木伸治
主任 関川麻美
主事 金田実佳子、神野瑞穂
健康主査 井上道子、小野久仁子
主任 (保健師) 推名志保、吉村恵美子
保健師 齋藤美咲
管理栄養士 原美沙子

介護支援主幹 小林俊一
介護支援主査 加藤元康
主任 一條恵美、高橋利幸
地域包括支援センター 所長(淀野芳広)
副所長 栗田純子
包括支援主査 淀ひろみ、岡崎まき

産業振興課 課長 奥村邦彦
6次産業化主幹 色摩良一
6次産業化主査 鈴木玄
主事 情野紗季
農業主幹 鈴木優徳
農業企画主査 嵐 孝久
生産振興主査 佐藤朋和
主事 五雲寺良、梅津智史、平間恵、高橋知希、佐田宗人
商工観光主幹 内谷新悟
商工労政主査 小形崇洋
観光主査 中野ゆかり
主任 鷺尾 優
主事 相羽 洋、小形悠介

農地林務課 課長 阪野正則
農地主幹 佐藤紀子
農地主査 (佐藤紀子)
主事 須貝枝里子、玉田絵里子、原田恭兵
農村林務主幹 今井俊宏
農村林務主査 竹田真也
主事 宮田将大

幼稚園・保育所・子育て支援センター
【美郷幼稚園】園長 松浦啓子
副園長 安部美智子
専門員(教諭) 久坂部令子、齋藤美貴子
主査(教諭) 丹野小織
教諭 竹内晴美
【北斗幼稚園】園長 淀野洋子
副園長 菅井真紀子
主査(教諭) 八巻 薫
主任(教諭) 井上千穂
教諭 安部加奈子(新規採用)
【小松保育所】所長 寒河江幸子
副所長 吉田玲子
専門員(保育士) 小形弘子、小方恵美子
主査(保育士) 土田江里子、須貝真希、梅津 泉
主任(保育士) 藤田江里、星野真紀
保育士 井上美穂、佐藤 愛

小学校・中学校
【小松小学校】調理師 卷田千香子、船山美香、小林貴美子(再任用)
用務員 徳永敬司(再任用)
【大塚小学校】調理師 小林美紀子、松木 泉
調理師 小形美紀子、奥村千枝子
【犬川小学校】調理師 奥村千枝子
【吉島小学校】調理師 鈴木祐子、齋藤久美
調理師 鈴木祐子、齋藤久美
用務員 菅野研二郎(再任用)
【中郡小学校】調理師 高橋泰子、佐藤 恵 用務員 松田一志
【高山小学校】調理師 神保美由紀
【東沢小学校】調理師 蔵田明美
【玉庭小学校】調理師 後藤久美子
【川西中学校】調理師 大河原妙子、平田あや子、高橋万里子
用務員 笹木 誠

平成29年3月31日付け退職者
遠藤勝則(課長)
高橋久子(主幹)
佐東順子(主幹)
船木智幸(主任指導主事)
竹田博昭(運転手)
丹野孝一(主査)
菅野研二郎(用務員)
堀越拓弥(主事補)
小林貴美子(調理師)
大津加君子(所長)
我妻節子(副所長)
中川沙織(保育士)

環境衛生主査 (今野辰也)
主任 孫田之絵 主事 江袋征太
主事補 大平麻人
会計管理者 島貫啓一
税務会計課 課長 (島貫啓一)
町税主幹 原田智和
住民税主査 大友登貴子
資産税主査 伊藤聡子
主任 菊地絵梨子、平 百合
主事 川崎俊輔、小林駿太
主事補 高橋聡太(新規採用)
収納主幹 堀内広幸
収納主査 寒河江陽子
主任 山田耕司 主事 片倉 壮
会計主幹 高橋和恵
出納主査 中山恵

新しい農業委員会がスタートしました

3月21日(火)、前農業委員の任期満了に伴い、新たに次の10名が任命されました。また、新たに「農地利用最適化推進委員」が設置され、3月27日(月)に、次の16名が農業委員会から委嘱されました。両委員とも、任期は平成32年3月18日までです。

農業委員の主な役割

農業委員会総会などに出席し、農地の売買・貸し借りや転用などを審議し、最終的に合意体として決定します。

農業委員 (10名)



高橋 睦子 (吉田) 黒澤 一利 (下小松) 会長代理 大沼 藤一 (西大塚) 会長 高橋 孝博 (中小松) 船山 マサエ (下小松) 新野庄右工門 (玉庭) 佐々木 一宏 (上奥田) 新野 勝廣 (吉田) 後藤 満良 (上小松) 鈴木 秀男 (菟)

農地利用最適化推進委員 (16名)

農地利用最適化推進委員の主な役割

農地に関する相談業務(農地売買や賃貸借)を、それぞれの担当区域で行います。



【大塚地区】牛谷 清海 (大塚) 齊藤 修一 (西大塚) 渡部 泰徳 (上小松) 竹田 一弘 (上小松) 【小松地区】竹田 総一 (高山) 齋藤 幸雄 (下奥田) 山田 良一 (時田) 伊藤 義幸 (堀金) 江袋 實 (黒川) 荒井 浩 (小松) 【中郡地区】 【犬川地区】 【玉庭地区】

川西町農業振興マスタープランを策定しました

町では、国の平成30年産からの米政策の見直しなどによる今後の町農業情勢の変化を踏まえて、本町農業者の経営安定と農業者の所得向上を目指し、「川西町農業振興マスタープラン」を策定しました。今年度からの10か年計画とし、具体的施策を定めた長期戦略を実現します。

着実な計画の実行を

策定にあたり、川西町農業再生協議会に設置した「米政策等の見直しに係る検討会」において、本町農業の将来像を検討していただきました。検討会では、「米・土地利用型作物」、「畜産」、「園芸・6次化」、「次世代」の4専門部会に分かれて議論を重ねてもらいました。この計画は、上位計画である「かわにし未来ビジョン(第5次川西町総合計画)」と連動させ、町の農業振興発展のための基本理念、基本方針などを盛り込んだ10か年計画になっています。

今後、プランで設定した56の具体的施策に係るアクションプランを策定し、着実な計画の実行を図ります。

基本理念 「豊かさを目指す強い農業づくり」 基本方針とその分類 I 多様な担い手の育成・確保 1 農業後継者・担い手 2 新規就農者・新規参入者 3 集落営農・法人 4 女性農業者 5 セカンドキャリア就農 II 水田フル活用による農業所得の向上 1 米 2 土地利用型作物 3 園芸作物 III 「川西」ブランドの確立と魅力の発信 1 米沢牛 2 紅大豆、豆類 3 ブランディング IV 農地の保全と集落営農の堅持 1 優良農地 2 生産基盤 3 集落営農

プランの基本方針

○多様な担い手の育成・確保 「農業後継者」「新規就農者・新規参入者」「集落営農組織・農業法人」「女性農業者」および「セカンドキャリア就農」などの多様な担い手の育成・確保を図ります。

○水田フル活用による農業所得の向上

「米」の需要に応じて生産し、価格安定を目指します。「大豆」「そば」「飼料作物」などの土地利用型作物から農業所得の確保を図ります。「アスパラガス」「えだまめ」「ダリア」を重点品目に指定し、産地化を推進します。市場ニーズに応じた「新たな作物」を導入し、多品目を推進します。



▲次世代に繋ぐために

○「川西」ブランドの確立と魅力の発信

米沢牛、紅大豆などに新たな付加価値を加え、ブランド力を強化します。新たな特産品のPRにより、町の魅力を発信します。GAP認証取得を推進し、市場などから選ばれる産地形成を目指します。



▲ブランド力の強化を(紅大豆)

○農地の保全と集落営農の堅持

農地基盤整備と人・農地プランによる農地集積を推進します。集落営農・地域営農の地域一体の取組みを推進します。プランの概要版は順次農業者の方にお配りします。※詳細は、町ホームページをご覧ください。 町産業振興課 農業グループ ☎ 42-6642

3つの監査結果を報告します
適切な処理と認められました

この度、次の3つの監査を実施し、それぞれ「適正に処理されている」と認められました。各監査の詳細は次のとおりです。

町監査委員会事務局
☎42-6674

各監査の監査委員

島貫憲明
高梨勇吉

定例監査

- ▼監査の種類…地方自治法第199条第4項で規定する定例監査(平成28年度)
- ▼監査対象課
 - ① 住民生活課
 - ② 健康福祉課
 - ③ 教育総務課



▲まめを活用して町をPR
やまがた里の暮らし推進機構主催
「山形かわにしまめの展示会」

財政援助団体監査

▼監査の種類…地方自治法第199条第7項で規定する監査

指定管理者監査

▼監査の種類…地方自治法第199条第7項で規定する監査

監査対象団体など(所管課)	監査期日	補助金名称	補助金額(平成27年度)
町社会福祉協議会(健康福祉課)	1月24日	川西町社会福祉協議会補助金	5,257,000円
やまがた里の暮らし推進機構(まちづくり課)		やまがた里の暮らし推進機構運営補助金	13,680,000円
町観光協会(産業振興課)	1月25日	川西町観光協会運営事業補助金	10,398,000円

監査対象団体など(所管課)	監査期日	管理施設	指定管理料(平成27年度)
小松地区地域振興協議会(まちづくり課)	1月31日	小松地区交流センター	10,375,560円
大塚地区社会を明るくする協議会(まちづくり課)		大塚地区交流センター	11,145,600円

5月3日は「成人式」



成人式は一生に一度です。ぜひ参加して、大人への一歩を踏み出しましょう。

▼期日…5月3日(水祝)

▼会場…川西町フレンドリープラザ

▼日程…

- ① 受付…午前9時30分～
- ② 記念撮影…午前9時45分～
- ③ 式典…午前10時30分～11時
- ④ 記念行事…午前11時10分～正午

▼対象者…平成8年4月2日～平成9年4月1日までに

生まれた町内在住者及び町立中学校卒業者

※対象者には4月上旬に案内状を発送しています。
※会場には一般席を準備します。ご家族の方も是非一緒に祝福ください。

町生涯学習課 生涯学習グループ
☎44-2843

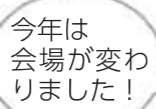
川西ダリア園産球根直売会

毎年恒例のダリア球根直売会。多種多様なダリアの球根が、花の写真を見ながら購入できます。

芽出し済みの球根なので、購入後はすぐに植えることができます。お気に入りのダリアで華やかな花壇を作ってみませんか？

▼日時…5月12日(金)～14日(日)

▼会場…かわにし森のマルシェ内 特設会場



※金額…1球 500円、700円、900円



▲昨年も大盛況!

町産業振興課 商工観光グループ
☎42-6645

税金の納付は忘れずに



口座残高の確認を

4月は、軽自動車税の納付月です。納付期限は5月1日(月)、口座振替日は4月28日(金)です。口座振替を利用されている方は、振替日前日までに口座残高をご確認ください。口座振替とならなかった場合、再度の振替はできませんので、後日送付される納付書にて納付してください。

納付期限を厳守

町税・保険料を納付期限までに完納されない納税義務者の方には、納付期限後に送付する督促状にて納付いただいております。町で納付確認には1週間程度かかるため、納付期限を過ぎてから納付された場合、督促状が送付されてしまうことがあります。トラブルを避けるためにも、納付期限内の納付をお願いします。

安心・便利な口座振替

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、金融機関へ提出してください。毎月末日(ゆうちょ銀行は20日)まで申し込みを受け付けたものは、翌月以降の口座振替日から開始します。

すでに口座振替を利用していただいている方で、口座振替を依頼していない新たな税目の口座振替依頼書を金融機関へ提出する必要がありますのでご注意ください。

- 利用できる金融機関(次の本店及び各支店)
 - 山形銀行・山形おきたま農業協同組合・山形中央信用組合
 - 米沢信用金庫・荘内銀行
 - きらやか銀行
 - 東北労働金庫
 - ゆうちょ銀行
- 町税務会計課 収納グループ
☎42-6634

5月13日(土)はこまつ市へ行こう!



今年も朝ごはんを食べられる朝市として、町内外のう

- まいもんぐを取り揃えて開催します! 出店者などの詳細は開催日前の新聞折り込みをご覧ください。
 - ▼開催日…5月から11月までの第2土曜日
 - ▼時間…午前7時～8時30分
 - ▼会場…J A山形おきたま川西支店東側駐車場(雨天時及び11月は町中央公民館)
 - ※開催内容は町報やチラシなどでご確認ください。
- 町産業振興課 6次産業化グループ
☎42-6696

日本語教室開催(全25コース)

町では日本語に不自由されている外国籍の方を対象に、日本語講座の受講生を募集します。

▼対象者…外国籍の方で、日常生活に必要な日本語の学習希望者10名(先着順)

▼期日…5月～11月初旬の月曜日

○5月1、8、15、22、29日

▼時間…午後6時～8時

※5月1日は午後5時30分

※参加者の要望で日中(午前中)開催になる場合もあります。

- ▼会場…中央公民館201号室ほか
- ▼講師…伊藤恵子氏
- ▼受講料…
- ① 町内在住者 3000円
- (別途テキスト代4968円)
- ② 町外在住者 5000円
- (別途テキスト代4968円)

- ▼託児サービス…無料
- ▼申込締切…4月27日(木)
- ▼申込方法…担当課に連絡

町まちづくり課 地域振興グループ
☎42-6613

中小企業や小規模事業者の 取組みを応援します！

町では、平成28年4月に施行した川西町中小企業・小規模事業者振興条例と「かわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画）」に基づき、産業の振興に取組んでいます。中小企業・小規模事業者のさまざまな取組みを支援する制度を設けましたので、ぜひ活用ください。

なお、募集期間、細かな要件については、担当課にお問い合わせください。

町内企業支援施策説明会を開催します

掲載している事業などの説明会です。申込不要。ぜひ出席ください。

○4月21日(金) 午後7時～ 中央公民館201号室
○4月22日(土) 午後1時30分～ 中央公民館視聴覚室

制度資金を借入れた企業へ（中小企業制度資金利子補給）

▼対象者…町内に事業所を有する法人または個人

▼対象となる融資

①日本政策金融公庫などの公的機関が行うもの（山形県商工業振興資金を含む）

②県内に本店を有する民間金融機関からの融資（山形県信用保証協会の保証付き融資に限る）

▼利子補給額…融資実行日から数えて1年間に支払った利子額の20%以内の額（上限10万円）

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645



町内中小企業の経営安定を図るため、運転資金及び設備資金を目的に借入れた制度資金の支払利息を支援します。

6次産業化を目指す方へ（6次産業化支援）



6次産業化への取組を支援するため、必要な施設機器の整備や技術習得、商品開発などの経費を支援します。

▼対象者…農業者、商工業者及び各事業者が組織する団体

▼内容…

①ハード面の支援
農産物加工施設、農村レストラン、農家民宿及び機器の整備等

②ソフト面の支援
技術習得、リーダー育成、商品開発・改良、販路開拓・拡大、先進地調査及び市場調査など

③新作物導入・品目拡大の支援
新作物の導入、栽培 方法の導入

▼補助金額…対象取得経費の1/2、2/3以内（15万円～70万円）

☎町産業振興課 6次産業化グループ
☎4216696

資格取得を目指す方へ（資格取得支援事業）



商工業の活性化のため、資格取得に係る経費を支援します。

▼対象者…町内の求職者、勤労者（事業所からの申請は年度内3人まで）

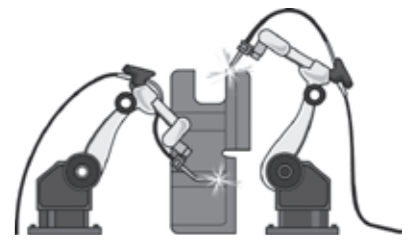
▼内容…国家資格及び公的資格など、資格取得（技能講習等を含む）のための費用

※普通自動車免許、普通自動二輪車免許、大型自動二輪車免許、小型自動二輪車免許、原動機付自転車運転免許は対象なりません。

▼補助金額…対象取得経費の1/2以内（最大5万円）

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645

設備投資などを行う企業へ（中小企業設備投資促進事業）



町内中小企業者が行う設備投資に係る経費の一部を助成し、町内産業の基盤強化を図ります。

▼対象者…町内に事業所を有する法人または個人

▼対象設備…新たな製品、商品の開発及び新たな生産方法の導入のために必要となる機械・装置及び、その設備が設置される建物

※車両全般、除雪機等の汎用機、設備の単純な更新は対象なりません。

▼取得価格…100万円以上

▼補助金額…取得価格の1/3以内（補助上限300万円）

▼募集締切…5月31日(水)

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645

事業拡大などを行う企業へ（中小企業チャレンジ支援）



町内中小企業者が行う販路開拓、商品等開発、人材育成、経営革新などの事業拡大を支援します。

▼対象者…町内に事業所を有する法人または個人

▼対象経費…広報費、展示会等出展費、採用活動費、従業員の研修費、機械・装置費、建物・設備費等（機械・装置費及び建物・設備費を含む事業は一定の要件があります。）

▼補助金額…取得価格の1/2以内（補助上限50万円）

▼募集締切…5月31日(水)

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645

創業・新分野進出などを行う方へ（創業支援利子補給）



創業、新分野進出、新商品開発などに取り組むため融資を受けた場合、その経費の一部を助成します。

▼対象者…町内に事業所がある方または、町内で開業する方

▼対象となる融資…創業や新分野進出、新商品の開発を行うための資金の融資（返済期間が1年以上）

▼対象融資限度額…500万円以内

▼利子補給額…融資額又は限度額のどちらか少ない額の年利1.0%以内相当額

▼利子補給期間…3年以内

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645

創業を検討している方へ（創業促進事業）



▲創業に向けた活用を (H28 創業)

創業者が創業するために必要な経費の一部を助成し、町内での創業の促進を図ります。

▼対象者…町及び町商工会及び各創業支援事業者の支援を受けて、今年度町内で創業する者

▼対象経費…創業に必要な経費（機械・装置費、建物・設備費、広報費、展示会等出展費、採用活動費、従業員の研修費など）

▼補助金額…取得価格の2/3以内（補助上限50万円）

☎町産業振興課 商工観光グループ
☎4216645

新築・リフォーム・移住・3世代同居を考え中の方へ！

町内での住宅建設を支援

町内住宅の質の向上や住宅投資の波及効果による経済の活性化を目的に、町内での住宅建設を支援します。



▼対象者

- ①町内で住宅などを新築やリフォームなどの工事を行う方
- ②町内の施工者と契約する方（県補助金の場合、県内業者で可）
- ③10万円以上の工事を行う方
- ④市町村税の滞納がない方
- ⑤補助金交付決定後に契約すること

▼補助内容

- ①町補助金を受ける場合
工事費の20%（上限10万円）
- ②県補助を受ける場合
工事費の10%（上限20万円）
- ③町・県補助の両方を受ける
町補助金：工事費の10%（上限10万円）
県補助金：②と同様

※県補助事業

- ①「部分補強」「省エネ化」「バリアフリー化」「県産木材使用」「克雪化」のいずれかを満たすことが必要。
- ②県産木材を3㎡使用するか、空き家リフォームを行う場合は、県補助金の上限が30万円。
- ③3世代・移住・近居・新婚・子育て世代の場合
- ④②と③に当てはまる場合
・工事費の20%（上限30万円）
- ④②と③に当てはまる場合
・工事費の20%（上限40万円）

【参考】

○工事費200万円の場合
リフォームを行う場合
①町補助：10万円（工事費×10%）
+
②県補助：20万円（工事費×10%）
←
30万円の補助金

若者の移住定住を支援

活力ある地域づくりのために、定住の意志をもって町内に住宅を取得する若者夫婦世帯を支援します。



▼対象者

- ①夫、妻のどちらかが満40歳未満の若者夫婦または、ひとり親世帯
- ②定住する意思をもって町内に住宅を取得する方
- ③町外に1年以上居住し町内に転入する方、または町内の賃貸住宅に1年以上居住している方
- ④市町村税の滞納がない方
- ⑤補助金交付決定後に契約すること

▼基本補助

- ①新築住宅取得：60万円
- ②中古住宅取得：20万円

▼加算補助：20万円の加算

入居時に、義務教育終了前の子を養育し、同居している方

3世代同居の住宅建設を支援

心豊かな子どもの育成、1人高齢者世帯の減少、空き家の防止などのために定住する意思を持って町内に住宅を取得する3世代世帯を支援します。

▼対象者

- ①定住の意思をもって町内に住宅を取得する3世代世帯
- ②取得する住宅が新築または建て替え住宅であること
- ③市町村税の滞納がない方
- ④補助金交付決定後に契約すること

▼補助内容

住宅取得：100万円



置賜産木材利用の住宅を支援

木材需要の促進と町内経済の活性化を目的として、置賜産木材使用の住宅建設を支援します。

▼対象者

- 町内で住宅など（車庫・物置含む）を建築する方

▼補助要件

- 次の要件をすべて満たす方
- ①置賜地域産の木材を使用
- ②町内建設業者が施工
- ③申請者が居住する住宅など
- ④建築に係る費用のうち、使用する置賜地域産木材の額が30万円以上

▼補助金額

●工事費用の20%以内の額（上限30万円）

▼申請手続

建築前に交付申請書の提出が必要で、申請に必要な書類は担当課にあります。



薪ストーブの導入を支援

森林資源の有効活用を図り、森林の適切な整備及び保全のため、薪ストーブなどの導入を支援します。



▼対象者

- ①町内に住所がある方
- ②町内の住宅、事業所、農業用施設などに薪ストーブなどを設置する方

▼対象経費

- ①薪ストーブ及びペレットストーブの購入経費（取付部品などを含む）
- ②薪ストーブ及びペレットストーブの取付けの経費

▼補助金額

●対象経費の3分の1以内（上限5万円）

▼申請手続

設置前に交付申請書の提出が必要です。申請に必要な書類は担当課にあります。

固定資産の縦覧・閲覧制度をご利用ください

課税されている土地や建物をお持ちの方が、他の土地や建物の価格と比較し、価格の適正さを判断する制度が「縦覧・閲覧制度」です。ぜひご利用ください。



▼縦覧期間

●5月31日(水)まで（平日のみ）

▼利用時間

●午前9時～午後4時30分

▼場所

●町役場税務会計課

▼縦覧できる方

●今年度（賦課期日平成29年1月1日現在）、本町に課税されている土地や建物をお持ちの納税者

▼閲覧できる方

●土地・家屋・償却資産の納税義務者、借地、借家人など

▼その他

●同居の親族、死亡した方の相続人、委任された方

▼ご覧いただける内容

●縦覧

○土地：所在、地番、地目、地積、価格

○家屋：所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

○閲覧：所有する資産の課税台帳、賃貸契約等の資産の課税台帳

▼手続に必要なもの

○印鑑

○官公署発行の写真つき本人確認書類（運転免許証など）の場合は1点、健康保険証など写真のないものは複数点。

※委任者は委任状が必要です。

▼手数料

○縦覧：無料

○閲覧：縦覧期間中は無料

▼注意事項

①縦覧帳簿には所有者が記載されていません。所在・地番・家屋番号を指定してください。

②縦覧帳簿はコピーできません。（書きしは可）

③縦覧は、ご自身の土地や家屋の評価額の妥当性確認のため、他の土地・家屋の評価額と比較する制度です。その他の目的での縦覧はできません。

町税務会計課 資産税グループ
☎42-6624

農業関係情報

監査報告
納税喚起情報

イベント情報

中小企業補助

住宅関係補助

小型家電回収
消防演習告知

水道検針再開
健康福祉情報

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

羽前小松駅のトイレが

新しくなりました



今年1月から工事を行っていた羽前小松駅公衆トイレが完成しました。3月30日から使用できるようになりました。町民みなさんの他、羽前小松駅利用者の方など町外の方も利用するトイレです。みなさんで協力して、ずっときれいに使用しましょう。

▼日時：4月23日(日)午前8時45分～11時45分
▼会場：(美木木地内)
○式典
(多目的運動場)
※雨天時：町民総合体育館
◎置賜広域行政事務組合川西消防署 ☎42-13700
◎町総務課 危機管理グループ ☎42-13700

文化財ものがたり シリーズ⑥

「石割桜」

(玉庭地区温井)

玉庭の温井、立岩高原に、大岩の割れ目から勢いよく伸びていることから「石割桜」と呼ばれるヤマザクラがあります。ヤマザクラは日本に自生する桜の代表格で、短期間に集中して開花するソメイヨシノに比べて開花時期が長く、見頃も4月下旬～5月初旬と、ほかの品種よりも遅いのが特徴です。



▲雄大に咲く石割桜

日本人と桜の歴史は古く、平安時代には花といえは言うまでもなく桜花を指し、桜といえばヤマザクラで、数多く石割桜の樹齢と同じ120年ほど前には、最高裁判所初代事務総長で愛知大 学創立者の本間喜一氏が御伊勢町に誕生しています。これら玉庭出身の名士も石割桜を眺め、ともに育ったことでしょう。

小型家電の無料回収を行います

ご家庭で不要になり使用していない小型家電はありませんか？対象の小型家電を無料で回収します。

▼日時：4月29日(土) 午前9時～10時
▼会場：エコスノードーム前広場
※下記の対象品以外の製品は回収できません。必ず対象品リストを町HPなどで事前に確認してください。



Table with 2 columns: 項目 (Category) and 詳細 (Details). Categories include 通信機械器具, 電子機械器具, カー用品, パソコン類, ゲーム機, その他付属品. Details list various items like mobile phones, DVD players, car navigation, etc.

4月から水道メーターの検針を再開します



4月から水道メーターの検針を再開します。メーターボックスの上や周辺に物を置いたり、近くに犬をつないだりしないよう、検針へご協力をお願いします。また、4月の検針にて冬期の料金の精算を行います。精算方法は、検針時に配布する「使用水量等のお知らせ」裏面をご参照ください。

風疹抗体検査、予防接種費用を助成

風疹は、特に妊娠初期の感染すると新生児に難聴や白内障、心疾患などの「先天性風しん症候群」を発症するおそれがあります。安心して妊娠・出産ができる環境を整えるために、風疹抗体検査及び予防接種費用の助成を行います。



▼対象者：町に住所を有する次の方
①妊娠を希望する22歳から50歳の女性

- ②風疹抗体が十分でない、①の夫及び同居家族
③風疹抗体が十分でない妊婦の夫及び同居家族

- 申請期限：平成30年3月9日(金)
申請場所：町健康福祉課
※代理申請も可能です。
※対象者のうち②、③に該当する方は、以下のものをお持ちください。

高齢者の肺炎球菌予防接種費用助成

肺炎や気管支炎の予防又は重症化予防を目的に肺炎球菌予防接種にかかる費用の一部を助成します。ご希望の方はお早めにお受けください。



- ▼対象者：町に住所を有し、次の①又は②の条件を満たす方
※過去に肺炎球菌予防接種を受けた方は、対象外
①次の生年月日の方
対象者には、個別に通知文を送付します。

- 【検針日程】
○大塚・犬川・中郡・吉島地区・小松地区の一部
4月15日(土)～20日(木)
○小松・玉庭・東沢地区
4月25日(火)～30日(日)
◎町地域整備課 上下水道グループ ☎42-16653

- 【助成の対象にならない方】
○妊娠中の方
○風疹の予防接種を2回以上接種している方
○風疹にかかったことがある方
○過去に助成を受けて、風疹抗体検査及び予防接種を受けた方
▼助成金額：風疹抗体検査、風疹予防接種費用の全額

- 申請期限：平成30年3月31日(土)
申請場所：町健康福祉課
※代理申請も可能です。
※対象者のうち②、③に該当する方は、以下のものをお持ちください。

Table with 2 columns: 対象年齢 (Target Age) and 生年月日 (Date of Birth). Lists age ranges from 65 to 100 and corresponding birth date ranges.

- ▼助成額：3500円 (一人1回限り)
※生活保護受給者は費用全額になります。必ず事前に町健康福祉課までご連絡ください。
▼助成期限：平成30年3月31日(水)
▼接種方法：ご希望の医療機関で受けてください。
※置賜地域以外の医療機関で接種する場合は、事前に健康福祉課で手続きが必要。
▼持ち物：健康保険証など、接種料金など



適正受診を心がけましょう★今月のポイント★
各健保から送付される医療費通知は、皆様の健康への意識向上や重複受診の防止などを目的としたものです。ぜひ内容をご確認ください。



献血

〈期 日〉5月26日(金)
〈献血時間〉午後1時30分～3時30分
〈場 所〉中央公民館
〈対象者〉男性：17歳～69歳
女性：18歳～69歳
※65歳以上の場合は、60～64歳で献血した方
〈持ち物〉献血カード
〈その他〉400mlの献血のみになります。

健康運動の集い

〈期 日〉5月15日(月) 午前10時～11時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈内 容〉ストレッチ体操、玄米ニギニギ体操など
〈講 師〉健康運動サポーター
〈持ち物〉内ズック、飲み物など
〈申 込〉町健康福祉課まで

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

子育て支援医療証を郵送します

■ 今月の対象者
年 齢：1歳児～小学6年生
誕生日：4月2日～5月1日
■ 発送日 4月24日(月)
町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114



子育て支援センターこあらだより

★ 子育て支援センターこあらだより
* 4月28日(金) こいのぼりを作ろう
* 5月10日(日) ミニ講座「手洗いの仕方」・身体測定
* 町立幼児施設開放日 午前10時～11時
美郷幼稚園 5月1日(日) 北斗幼稚園 5月10日(日)
* 子育て支援センターこあら ☎44-2822
* 幼児こたばの相談室 午前9時～(完全予約制)
5月15日(日)
言語聴覚士による相談室を月に1度開催しています。
要予約ですので、担当課までお問い合わせください。
申込・町教育総務課 ☎42-16671

母子健康手帳交付

〈期 日〉5月8日(月)、22日(月)
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分
〈場 所〉町健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

お子さんの健診など

項目	期日・対象者
9-10か月児健康教室	期 日：5月17日(水) 対象者：H28.7～H28.8生まれ
1歳6か月児健康診査	期 日：5月19日(金) 対象者：H27.9～H27.10生まれ

〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈会 場〉生きがい交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成27年5月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年5月、11月 平成28年3月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦及び夫	13:50～14:00

ママパパ教室

〈期 日〉5月16日(火)
〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈場 所〉生きがい交流館
〈申込方法〉5月9日(火)まで電話で申込

お子さんの予防接種

次の予防接種は、下記生年月日のお子さんが対象になっております。詳細は、個別に通知していますのでご確認ください。

- **ジフテリア・破傷風第2期**
対 象 小学6年生(平成17年4月2日～翌年4月1日)
- **麻しん・風しん予防接種第2期**
対 象 年長児(平成23年4月2日～翌年4月1日)
- **日本脳炎予防接種 第2期**
対 象 ①小学4年生(平成19年4月2日～翌年4月1日)
②18歳になる方(平成11年4月2日～翌4年月1日)
※他の年代の方には、順次ご案内します

地域包括支援センターだより



地域包括支援センターとは、住み慣れた町で安心して暮らせるよう介護、健康、福祉、虐待防止、権利擁護など高齢者の暮らしにかかわるあらゆる相談や問題に対応する総合相談窓口で健康福祉課内にあります。また、役場へ行くことができない場合は在宅介護支援センター職員がご自宅へお伺いいたします。ひとりで悩まずにお気軽に地域包括支援センターもしくは在宅介護支援センターにご相談ください。

さまざまなお悩みに対応します
【健康や介護のこと】
○今の健康を維持したい
○体操教室に参加したい
○介護保険などのサービスを利用したい
○体調が悪く不安がある
【財産や権利のこと】
○1人暮らしで財産の管理が心配
○悪質商法に騙されたかも
○虐待を受けている
【このようなお悩み】
○近所に住む高齢者が最近閉じこもりがちで心配
○認知症が気になる(物忘れ、徘徊)

在宅介護支援センター

そよ風の森 ☎46-2121

かがやきの丘 ☎42-5000

対象地区 小松・中郡(下奥田) 玉庭・東沢

認知症カフェなどの日程は、行事予定カレンダーをご覧ください。

町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎42-6638

医療と介護の連携

シリーズ
今年度から毎月、住み慣れたところで暮らし続けるための「健康ワンプイント講座」として、町内の医師や歯科医師、薬剤師などみなさんに健康や介護に関する情報を紹介していただきます。

第1回 総合診療と健康保持

公立置賜川西診療所 所長 洪間 久先生
この度公立置賜川西診療所に着任しました洪間久と申します。町民のみなさん、どうぞよろしくお願ひします。

これまで県立中央病院に22年間外科医として勤務、主にがんの治療を担当しました。その後6年間県立新庄病院に勤めましたが、この時は生活習慣病の診療に当たりました。その他にも救急医療や僻地医療などにも興味があり、実践してきました。

という事で内科系外科系問わず、頭から足の先まで、お子さんからお年寄りまで私達に最も身近な病気を診療所で診させてもらいたいと思っています。「ドクターG」ほどかっ

	第1診察室	第2診察室
月	総合診療科 内科 洪間所長	
火		整形外科 山形大学医師(第2・4週)
水	総合診療科 外科 山田医師	内科 洪間所長
木	総合診療科 内科 洪間所長	外科 東医師
金	総合診療科 内科 洪間所長	内科(週交替) 安日医師 塚本医師(隔週)

※受付：午前8時30分～11時30分
午後1時30分～3時30分
※診察：午前9時～正午 午後2時～4時(第3火曜日：往診)
※安日医師の専門：糖尿病などの内分泌科
※塚本医師の専門：呼吸器科



▲洪間 久先生

こい事はできませんが、総合診療科として開始します。
健康保持のためには、適切な運動と食生活が基本ですが、病気の早期発見のために、職場や町の検診をお勧めします。がんと高血圧や糖尿病などの生活習慣病を早期に治療開始する事で健康寿命は確実に伸ばすことができます。町職員のひとりとして、みなさんの健康づくりに協力したいと思っています。よろしくお願ひします。

農業関係情報

監査報告
納税喚起情報

イベント情報

中小企業補助

住宅関係補助

小型家電回収
消防演習告知

水道検針再開
健康福祉情報

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

くらしの情報掲示板

相談

表示登記無料相談会

▼日時：4月20日(水) 午前10時～正午

▼場所：町中央公民館201号室

◎土地家屋調査士会米沢支部(齋藤幸夫)

☎42-6556

募集

山形県消費生活サポーター募集

県では消費生活に関する啓発ボランティアとして「山形県消費生活サポーター」を募集しています。

▼応募資格：次の①～③の全てを満たす方

①消費生活や消費者問題に関心のある方

②満20歳以上で県内在住の方

③県が開催する研修会に参加できる方

▼申込期限：5月24日(水)

◎山形県消費生活センター

☎023-63013237

ひめゆり寮 契約職員募集

▼契約期間：平成30年3月31日まで(継続可、本採用への受験制度あり)

▼募集人員：1名

①1日4時間の勤務者1名(勤務時間は応談可)

②1日8時間の勤務者・週に1回程度の夜勤あり(4人)

▼仕事の内容：知的障がい者の生活のお世話

※いずれも男女問いません。経験なくても大丈夫です。

※福祉の仕事に携わってみたい方、大歓迎です。

◎ひめゆり寮(佐藤章子)

☎46-13102

あなたの川西町「こころの風景」募集

NHK-BSプレミアムで放送する『にっぽん縦断こころの旅』俳優の火野正平さんが、番組に寄せられたエピソードをもとに、地元の人々とふれあひながらこころの風景を訪ねます。

「2017春の旅」は、黒

潮洗う四国高知をスタート！ひとあし早い春を感じながら瀬戸内へ。近畿を横断して日本海側を北上、山形県にやってきます。その旅のルートは、みなさんから寄せられたお手紙で決まります！

みなさんの心にある川西町の思い出の風景や情景を、エピソードを添えて出してみませんか？

○「何気ない風景」

○「思い出の風景」

○「忘れられない風景」

○「音の記憶と重なる情景」

など

▼山形県の放送予定：6月26日(月)～6月30日(金)

▼応募方法：①住所 ②名前

③電話番号 ④性別 ⑤年齢

⑥思い出の場所・風景

場所にもつわるエピソードを記入して左記まで。

○FAX：03-3465-1327

○はがき・封書

〒150-8001

NHK「こころの旅」係(住所不要)

▼締め切り：5月15日(月)必着

▼詳しくは番組ホームページをご覧ください

◎NHKふれあいセンター

☎0570-0661066
または
050-1378615000

試験案内

危険物取扱者試験

▼試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

①第1回試験

▼期日：6月10日(土)午前中

▼試験会場：米沢市、村山市

▼受付：4月17日(月)～26日(水)

②第2回試験

▼期日：6月17日(土)午前中

▼試験会場：山形市、鶴岡市

▼受付：4月24日(月)～5月10日(水)

③第3回試験

▼期日：7月8日(土)午前中

▼試験会場：寒河江市

酒田市

▼受付：5月22日(月)～31日(水)

④第4回試験

▼期日：7月15日(土)午前中

▼試験会場：新庄市、長井市

▼受付：5月29日(月)～6月7日(水)

◎一般財団法人消防試験研究センター

☎023-63010761

危険物取扱者試験 準備講習会

▼期日
①乙種第4類：5月25日(木)～26日(金)

②丙種：5月25日(木)

▼講習会場：両日とも長井市民文化会館

▼定員：①80名 ②20名

▼受付期間：4月17日(月)～5月17日(水)(定員になり次第締切)

◎川西町危険物安全協会事務局(川西消防署内)

☎42-13700

消防設備士試験

▼試験種類：甲種(全類)・乙種(全類)

①第1回試験

▼期日：5月27日(土) 午前中

▼会場：山形ビッグウイング

▼受付期間：4月19日(水)まで

①第1回試験

▼期日：5月27日(土) 午前中

▼会場：山形ビッグウイング

▼受付期間：4月19日(水)まで

②第2回試験

▼期日：9月2日(土) 午前中

▼会場：山形ビッグウイング・酒田産業会館

▼受付期間：7月24日(月)～8月1日(水)

催し

えき・まち子どもフェスタ2017

5月5日は「こどもの日」。おともだちを誘ってみんなで遊ぼう！

▼日時：5月5日(金)・祝

午前10時～午後3時

▼場所：羽前小松駅、駅周辺

商店街、フレンドリープラザほか

◎えき・まちネットこまつ

☎42-2533

置賜地区カラテ無料体験会

▼期日：4月26日(水)、5月10日(水)、17日(水)

▼時間：①午後6時30分～7時30分(4歳～小学6年生) ②午後7時50分～9時(中学生以上)

▼場所：米沢市営体育館

▼参加料：無料

農業関係情報 監査報告 納税喚起情報

5月 無料相談



内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (こころ・ひきこもりの相談室)	5月8日(月)・22日(月) 午前9時～午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
弁護士消費生活相談	5月10日(水) 午後2時～4時	町役場会議室(電算室)	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	5月17日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター(旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353

4・5月 水道修理当番



080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
4月10日～16日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	齋藤設備	☎42-2480
	鹿間工務店	☎42-3987
4月17日～23日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366
4月24日～30日	(株)佐々木建設	☎42-4171
	(株)黒澤技建	☎42-6351
5月1日～7日	(有)米野建設	☎42-2392
	サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4111
5月8日～14日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	齋藤設備	☎42-2480
	鹿間工務店	☎42-3987
5月15日～21日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366

コン農業簿記基礎講座

◎置賜総合支庁産業経済部農業技術普及課

☎57-13411

▼申込期限：4月21日(金)

お知らせ

今年度の自動車税(県税)の納税

自動車税の納付期限は5月31日(水)です。

お近くの金融機関、郵便局、総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアの他、インターネットを利用してクレジットカードでも納めることができます。みなさん、忘れずに納めましょう。

◎置賜総合支庁税務課

☎26-16014

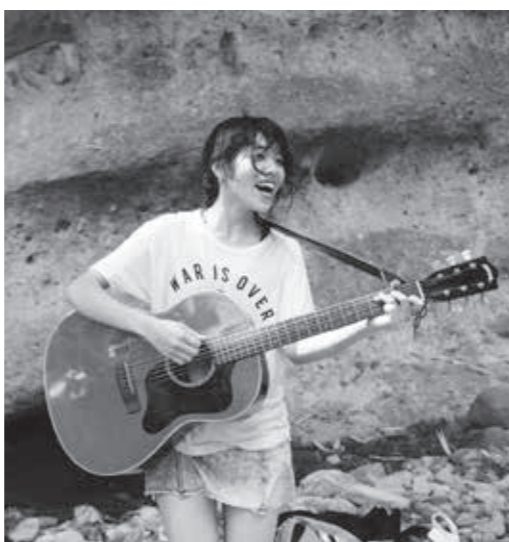


ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6694
メール：chimaru@ms5.cat.omn.ne.jp

川西町協力隊員の中で最年少。東北芸術工科大学コミュニケーションデザイン学科で2年間、地域おこしに関する勉強し、中退。川西町の人・自然の魅力に惹かれ、協力隊になることを決めました。今年の目標は、顔と名前を町のみなさんに覚えてもらうこと、そして、冬を乗り切ること。

趣味はギター、歌うこと、絵を描くこと。料理を食べること・作ることも大好きなので、おすすのお店やレシピがあったら教えてください！



なお 齋藤 尚

・福島県福島市出身
・平成8年9月20日生まれ

第60回 新隊員の紹介

町のみなさんがふらっと立ち寄れる、集めたいくなるような場づくりが出来たらと考えています。

今年度は新隊員1名を加え、地域づくり6名・農研修生4名・遅筆堂文庫研究員1名、計11人体制でスタートしました。

各隊員の活動は、毎月コラムのコーナーで紹介していきます。今年度も地域活性化と任期後の定住に向けて頑張ります！

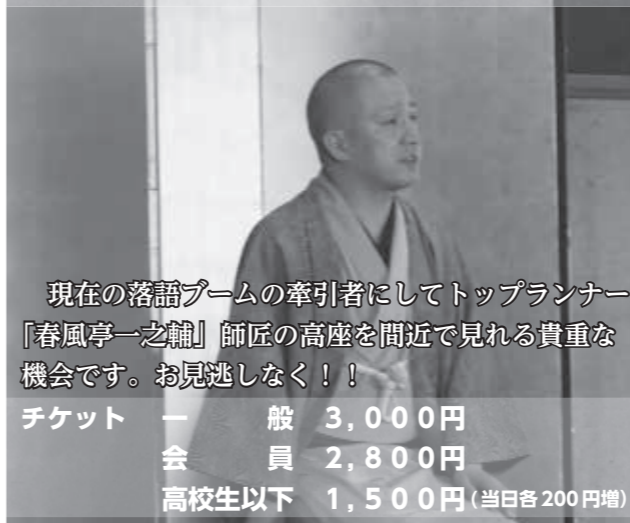
フレンドリープラザ 情報掲示板



チケット ☎46-3311 FAX46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開催は30分前となります。

5月28日(日) 午後3時開演
プラザ寄席 Vol.27
春風亭一之輔 独演会



現在の落語ブームの牽引者にしてトップランナー「春風亭一之輔」師匠の高座を間近で見れる貴重な機会です。お見逃しなく！！

チケット 一般 3,000円
会員 2,800円
高校生以下 1,500円(当日各200円増)

6月18日(日) 午後1時30分～
いわむらかずおさんのおはなし会と講演会
「14ひきとこどもと自然」



▲いわむらかずおさん

子どもたちに長く愛されてきた「14ひき」シリーズの絵本作家いわむらかずおさんをおよびしてのおはなし会と講演会です。おはなし会のあとに絵本の販売とサイン会があります。



入場料 大人 1,000円
(当日1,200円)
高校生以下 無料



宝くじ文化公演 こまつ座 第118回公演

井上ひさし 作 **イヌの仇討ち**
東 憲司 演出

公演日 8月4日(金) 午後6時30分開演

一般 3,000円
高校生以下 1,000円

「この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。」

5/13(土) 前売り開始!

こまつ座初公演から29年の時を経て、今蘇る井上ひさしが描いた吉良上野介から見た「忠臣蔵」異聞。

町長室から



町長 原田 俊二

新たなスタートを迎えて

新年度が始まりました。町職員や消防団、地域おこし協力隊などの辞令を交付しました。新人をはじめ職員には新たな気持ちで、頑張ってもらいたいと思います。

今年度は庁舎建設の検討、メディアカルタウン整備、診療所や小松保育所の整備検討、次期介護保険計画策定、国保の県一本化、米政策の転換。パークゴルフ場整備、インターハイ開催など重要案件が山積しておりますので、役場内の異動は小規模なものにとどめました。継続して事業に取り組み、成果を上げていきたいと考えています。特に庁舎などの大型事業が多く、慎重に検討するとともに、将来的な財政見直しを立てながら進めなければなりません。町民のみなさんのご協力なくしては方向性を見出せませんのでよろしく願います。

消防団長は斉藤二男さんが2期目の就任となりました。長岡弘一、神尾素太郎

こどもの本

「子どもと作るスイーツ絵本 四季レシピ」

辻口博啓著 あすなろ書房刊



辻口シェフによる子どものためのお菓子作りの絵本。パンケーキやクッキーなど基本のお菓子から、こいのぼりフレンチトースト、かぼちゃプリンなど季節感あるお菓子もたくさん。

おとなの本

「津島祐子 土地の記憶、いのちの海」

河出書房新社編・刊



昨年2月に亡くなった作家津島祐子さんの仕事を特集。津島さんの講演をはじめ関わりの深かった作家のエッセーや作品解説を収録した充実した内容です。作品は家族や肉親の題材が多かったが、定型・安定した家族の形はとれていなかった。それは実生活における父・太宰治や兄弟との関係葛藤があったからか、興味深く読める作品です。

町立図書館・遅筆堂文庫

●5月の休館日

開館時間	日	月	火	水	金	土	
火曜日～土曜日 9:30～20:00		1	2	3	4	5	6
日曜日・祝日 9:30～18:00	7	8	9	10	11	12	13
●は休館日	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

●5月のおはなし会

5月13日(土) 午前11時～11時30分
・おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

●井上ひさし展示室

「井上ひさしと戯作」展

●遅筆堂文庫読書会

5月14日(日) 午後2時～

●オススメ本の紹介

～こども読書週間「小さな本の大きな世界」
見る絵本? 読む図鑑? ～

【こども読書週間の催し】
4月28日(金)～5月7日(日)

「おはなしの森フェスタ」
「おはなし たらばこ(お楽しみ袋)」

農業関係情報

監査報告
納税喚起情報

イベント情報

中小企業補助

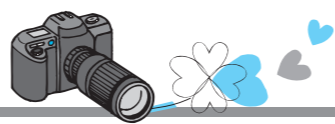
住宅関係補助

小型家電回収
消防演習告知

水道検針再開
健康福祉情報

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報



▲左から島貴明さん、西山晋隆さん、山口和子さん

多年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉の向上に貢献されたご功績により、次の3名の方が表彰を受けられました。みなさん、長年本当にありがとうございました。

【民生委員・児童委員 厚生労働大臣 特別表彰】

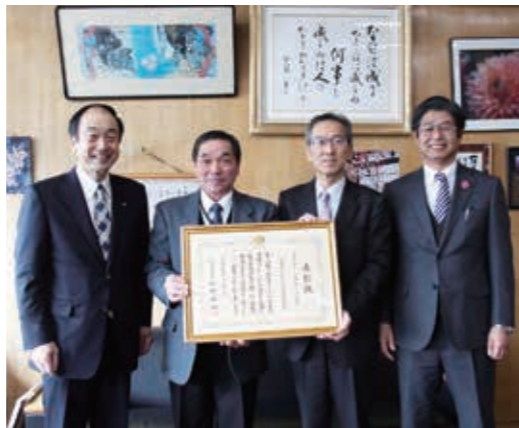
- 西山晋隆さん（上小松） 在職・24年
- 西山晋隆さん（上小松） 在職・24年
- 島貴明さん（上小松） 在職・18年
- 山口和子さん（小松） 在職・15年

【全市民連 一斉改選に伴う永年勤続 退任民生委員・児童委員表彰】

3/31

民生委員・児童委員としての功績を讃えて

3名の方が受賞



▲吉村徹さん（左）と青山校長（右）が報告に

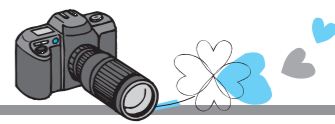
3/28

玉庭小学校学校運営協議会が 文部科学大臣賞を受賞

玉庭小学校学校運営協議会が実施してきた「早寝・早起き・家族で朝ごはん運動」に対して、文部科学大臣から表彰状をいただきました。

協議会では、学校や地域の共通の課題を「生活習慣の改善」として、基本的な生活習慣の向上をめざして取り組んできました。

先生による食育講話や、生活リズムチェックカード記入など、家庭の協力を得ながらさまざまな取り組みを行ってききました。本当におめでとうございます。



▲楽しく、真剣に走り方を学ぶ

3/19

楽しく「走るコツ」を学ぶ

楽しい走り方教室

3月19日(日)、町民総合体育館で「楽しい走り方教室」が行われ、町内外から参加した小学1～6年生までの35名が、楽しみながら「走るコツ」を学びました。

スポーツかわにし(代表・齋藤賢二さん)主催で、講師にはNPO法人山形TFCクラブマネージャーの武田千尋さんをお招きしました。

教室では、常に笑顔で元気いっぱい身体を動かす先生と子どもたちの姿が印象的で、子どもたちにとって楽しく学んだ2時間となったようでした。

3/18

希望を胸に新たな道への旅立ち

町内各教育施設で卒園式、卒業式が挙行



▲思い出を胸に合唱を歌う卒業生(中郡小学校)

3月18日(土)、町内8つの小学校で卒業式が挙行され、109名の卒業生たちが真新しい制服に身を包みながら、校長先生から卒業証書を手渡されました。

中郡小学校では、11名の卒業生が順々に卒業証書を受け取りました。その後、在校生たちから心のこもった呼びかけと合唱が贈られ、卒業生たちも感謝の気持ちを込めて呼びかけと合唱を送りました。

卒業生のみなさんの新たなステージでの活躍を応援しています。



▲新たに加わった齋藤尚さん(前列左)と集落定住支援員になった江本一宏さん(前列右)

4/3

11名の協力隊を任命

地域おこし協力隊辞令交付式

4月3日(月)、平成29年度がスタートし、地域おこし協力隊と集落定住支援員に辞令交付を行いました。

今年度から新たに齋藤尚さん(福島県出身)を迎え、11名の地域おこし協力隊が地域おこしに取り組みます。

また、川西町への移住定住促進のため、新たに「集落定住支援員」を設置し、江本一宏さん(上小松)が就任しました。江本さんには、空き家調査や移住定住に関する相談窓口となって、移住定住に取組む方のサポートを行っていただきます。

4/2

町民の命と財産を守る消防団に辞令交付

平成29年度川西町消防団辞令交付式



▲町長から辞令を受け取る齋藤団長

4月2日(日)、中央公民館大ホールにて平成29年度川西町消防団辞令交付式が開催されました。町長より齋藤二男団長に辞令交付の後、団長から消防団幹部と19名の新入団員のみなさんに辞令が交付されました。

辞令交付後に行われた研修会では、新入団員は、消防での基礎的な動きや消防団員としての心得を学びました。町内では現在576名の消防団員が、町民の生命や財産を守るため、日々活動に励んでいます。消防団員のみなさんこれからも頑張ってください。

3/24

4人の川西町認定女性農業者が誕生

川西町認定女性農業者へ認定書の交付



▲左から江本牧子さん、吉田祐子さん、川崎幸さん、荒井和子さん

3月24日(金)、川西町認定女性農業者への認定証交付式を行い、川崎幸さん(時田)、荒井和子さん(下奥田)、吉田祐子さん(上小松)、江本牧子さん(中松)の4名を、町内初の「川西町認定女性農業者」として認定しました。

式では、町長から「パイオニアとして頑張ってほしい」と激励の言葉をおくりました。

町では、女性農業者が農業生産・加工などの基幹的な担い手として、高い社会的評価や位置づけを得て活動できるように、女性の活躍を応援します。

3/25~26

江戸時代から伝わるおひなさまを堪能

第19回玉庭ひなめぐり



▲大きさや形がさまざまな人形たち

3月25日(土)・26日(日)の2日間、玉庭地区の8会場で「第19回玉庭ひなめぐり」が開催され、県内外から訪れた779名の観光客が、古くから伝わるひな人形や郷土料理を楽しみました。

8つの会場にはそれぞれ、古今雜や享保雛のほか、相良人形や成島人形が展示されていて、そのひな飾りの特徴や作られた時代などを教えてもらえ、お客様は興味津々に聞き入りながら、古くから伝わるおひなさまと、手作りの郷土料理などを楽しみました。

おめでとう そしてありがとう

…3月受付分…

ようこそ赤ちゃん 2名

氏名	性別	保護者	大字
須貝 希愛	女	悠也・沙羅	上小松
舟山 杏凜	女	達朗・佳奈	中小松

ご結婚おめでとう 2組

新郎	新婦	大字
齋藤 裕也	伊藤 歩実	吉田
後藤 和郎	佐藤 綾	西大塚

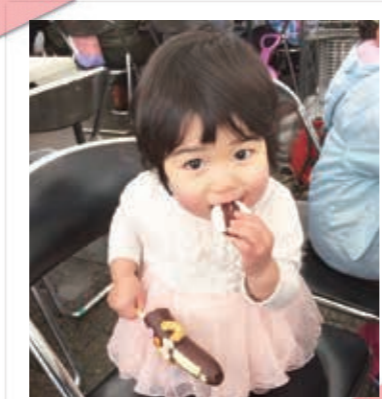
ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
樋口 まさ	95	小松
高橋 せい	91	吉田
巻坂 輝一	71	上小松
須藤 春子	82	洲島
澤村 サキ	92	下小松
色摩 まさ	97	中小松
齋藤 和雄	84	大塚
近野 敏朗	79	吉田
小形 清男	83	下平柳
嵐田 勇三	89	堀金
鈴木與惣次	85	大塚
齋藤 芳友	96	時田
橋本 貞代	89	上小松
関川 千恵	90	西大塚

【おめでとう そして ありがとう】は、3月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

わが家のおぼご 毎月掲載募集中!

島津 花菜ちゃん(1歳)
もりもり食べていっぱい遊んでおつきなりますよ
(島津友幸 美沙・吉田)



井上 陽ちゃん(2歳)
いつまでも兄妹3人仲良くね
(井上清人 裕美・高山)

【わが家のおぼご】を掲載しませんか？(毎月先着3組まで)
ご希望される方は、「保護者氏名」「連絡先」「お子さんの名前(ふり仮名付)・年齢」「メッセージ(20字前後)」を記入し、写真をメールで送付ください。(町内在住で3歳までのお子さん限定)
▶5月号募集期間：4月14日(金)～5月2日(火)
▶応募先：町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668
メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp

4月の町税等

- 軽自動車税(全期)
 - 上下水道使用(3月概算分)
- 口座振替日 4月28日(金)
納付期限 5月1日(日)

川西町の人口

15,727人 (-46)
男 7,685人 (-22)
女 8,042人 (-24)
世帯数 5,133世帯 (-2)

※3月末日現在の住民基本台帳人口

◆公式フェイスブックページをチェック!◆
町の出来事やイベント情報など、新鮮な情報を手軽にあなたのお手元へ!まずは「いいね」を押してみよう!



そうだ! 森のマルシェに行こう!

原料も手作り
身体にやさしい調味料

まっきー菜園
江本 牧子さん
(中小松)

今月のおすすめは、まっきー菜園さんの商品です。
まっきー菜園さんは、原材料はすべて「自然栽培」。農薬や化学肥料などは一切使っていません。さらに、加工の際も化学調味料や食品添加物を使わないこだわりの逸品です。
ぜひお試しください。ワンランク上のおうちごはんをお楽しみください。
・甘酒糀&バジル(ドレッシング)
・玉ねぎ&バジル(ドレッシング)
・熟成たれ物語(焼き肉のたれ)
・バジル&職人の味噌
・にんにく田楽 など、全9品

お母さんの味方になれば
マッキー菜園の商品は、「お母さんの料理をお子さんに食べてもらえるように」と、忙しいお母さんでも「和えたり、炒めたりする」だけでも美味しくなるようにしています。ぜひ子育て中や働くお母さんたちに使ってほしいと思っています。

オープン1周年祭を開催!
みなさまのご愛称のおかげで、「かわにし森のマルシェ」は5月14日で1周年を迎えます。
感謝の気持ちを込めて、オープン1周年祭を開催します。川西ダリア園球根直売会やこまつ市の出張販売その他楽しいイベントもご用意しておりますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。
※期日：5月13日(日)、14日(月)
※時間：午前9時30分～午後6時

紅大豆入り野菜と半熟卵のスープ

※材料<4人分>
○春キャベツ 40g ○卵 4個
○にんじん 40g ○コンソメ 1個
○玉ねぎ 20g ○水 800cc
○ベーコン 2枚 ○塩・こしょう 各少々
○紅大豆 16g

※作り方
①春キャベツは1cm幅のせん切り(一口大にちぎるも可)人参は1cm幅の短冊切りにし、下茹でまたはレンジにかけます。玉ねぎも1cm幅に切る。ベーコンは短冊に切る。紅大豆は戻して茹でておく。
②ベーコンを鍋で軽く炒めて、水・コンソメを入れてひと煮立ちさせ、紅大豆と人参、玉ねぎを入れて1分程度煮る。
③キャベツを入れてひと混ぜし、卵を一つずつ割り入れ、蓋をして好みの硬さに火を通す。仕上げに塩・こしょうで味を調える。

体内時計を整えてからだ元気



わたしたちの体には、「体内時計」があり身体の機能を調整しています。この時計が乱れると、疲れが取れにくい、よく眠れない、やる気が起きないなどといった不調を起こすことも少なくありません。
乱れた体内時計を整えるには、朝がチャンスです。食事のリズムや光の刺激で体内時計をうまく整え元気に生活しましょう。

体内時計を上手に調節するポイント

- ※生活リズムを整える(就寝、起床、食事など)
- ※朝目覚めたらカーテンを開けて、太陽の光を浴びる
- ※朝食を食べる
- ※夕食が遅くなる場合は、夕方に軽食を取り入れる



未来に向かって

～第13回～

目指せオリンピック!
J S B A 第35回全日本スノーボード選手権
一般男子ハーフパイプの部優勝!



たくみ

米沢中央高校1年生 土井 匠 君 (下奥田)

僕は、小学5年生からスノーボードをはじめ、小学6年生からハーフパイプの練習をはじめました。今年で3シーズン目を迎え、初めて大きな大会に出場しました。そして今回「J S B A 第35回全日本スノーボード選手権大会 一般男子ハーフパイプの部」で優勝することができました。

この大会で優勝したことで、プロ登録の資格がもらえました。今年の6月までにはプロ登録を済ませ、これからはプロ選手として、もっと練習して技を磨き、平野歩選手たちに追いつけるよう、そして世界の大会やオリンピックに出場できるように頑張っていきたいと思います。

町報

かわにし

今年度から、町報かわにしの表紙をリニューアルしました。写真を天地いっぱい、町の魅力をいっばい伝えられるようなデザインとしました。

このロゴマークは(有) 笹原印刷様にデザインしていただきました。一日も早く、みなさんに定着するように努めていきます。

編集後記

平成29年度が始まって半月が経ちました。今年度も広報担当として、みなさんが「川西町っていいところだな」と思えるように情報発信していきます。

毎年、この季節になると話題になる花粉症。わたしも3、4年前からついに発症してしまい、花と目をこすりながらじっと耐えるしかありませんでした。しかし、今年には不思議と症状が出ない。花粉症が治ったのか、今まで単なる思い過ごしだったのか。いずれにしても、春の温かさが純粹にうれしく思っています。

(大)